

【共同研究・データ分析事業のお知らせ】

令和 7 年 11 月より、「全国健康保険協会（協会けんぽ）群馬支部加入者の皆様の生活習慣病予防及び重症化予防対策のためのデータ分析」を目的に、群馬大学大学院保健学研究科附属高度保健学人材開発センター（以下、群馬大学と記す）との共同研究を開始します。

共同研究開始にあたり、「匿名加工情報等の取扱いに関する覚書」を締結しました。この研究では、支部加入者の皆様の健診データ等を使用します。そのため、群馬大学へ提供するデータには個人が特定できないよう、全国健康保険協会のガイドラインに則り匿名加工（ハッシュ化や削除等）を施します。加えて、大学、支部の分析担当者を限定し管理責任者の元、データを厳重に管理いたします。

得られた研究結果は、群馬大学、群馬支部双方にて内容を精査し、学会や学会誌等にて発表・掲載することがあります。

この研究では個人の特定ができないため、研究成果を個人へフィードバックすることはできませんし、直接的な影響や利益・不利益はありません。しかし、研究（分析）を積み重ねることによって、研究成果は将来的な群馬支部加入者や県民の健康増進や疾病予防に資するほか、医療費適正化への一助になると考えています。

群馬大学へ提供するデータのリスト及び項目については、別添ファイルのとおりです。

この研究についてのお問い合わせは、全国健康保険協会（協会けんぽ）群馬支部企画総務・部企画総務グループまでお願いいたします。

匿名加工後提供するデータ：平成 24 年度～令和 5 年度の健診受診者リスト他